

(様式第1号の5)

## 誓 約 書

私は、富山県地域企業再起支援事業費補助金の申請にあたって、下記の事項について誓約します。

なお、公益財団法人富山県新世紀産業機構（以下「機構」という。）が必要な場合には、富山県警察本部に照会することについて承諾します。

### 記

- 1 提出した書類の記載事項は、事実と相違ありません。
- 2 補助金の交付決定後、申請要件に該当しない事実や、富山県地域企業再起支援事業費補助金交付要綱並びに募集要領（以下「要綱等」という。）に反する不正等が発覚した場合は、補助金の返還等に応じます。返還しなかった場合は、納付期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、その未納付額に対して年10.95%の割合を乗じて得た額を延滞金として納入します。また、富山県や機構の求めがあった場合は速やかに情報を提供し、立入検査に応じるとともに、補助金の交付決定状況や、不正があった場合の事実等の公表について同意します。
- 3 補助事業に係る取得財産等や経理等関係書類については、要綱等に基づき適切に整備保管、管理します。
- 4 次の各号のいずれにも該当しません。
  - (1)取締役等が暴力団員である。
  - (2)暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与している。
  - (3)取締役等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している。
  - (4)取締役等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。
  - (5)取締役等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。
  - (6)取締役等が、相手方が暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用している。
  - (7)風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条に規定する風俗営業並びにそれらに類似する業種を営んでいる。
  - (8)営業に関して必要な許認可等を取得していない。

以上

令和 年 月 日

公益財団法人富山県新世紀産業機構理事長 様

(ふりがな)

住 所

(ふりがな)

名 称

(ふりがな)

代表者職氏名

(印)

自署又は  
記名押印